

博士後期課程

学位論文評価ルーブリック

判断基準	4	3	2	1	0
	基準を大きく超えて優秀である	基準を超えて優秀である	望ましい基準に達している	最低限の基準には達している	基準を下回る
目的	学位論文で実施された研究テーマの目的が適切に記述されている	学位論文で実施された研究テーマの目的が概ね適切に記述されている	学位論文で実施された研究テーマの目的がある程度記述されている	学位論文で実施された研究テーマの目的の記述にやや不十分なところがある	学位論文で実施された研究テーマの目的の記述が不十分である
構成	学位論文の成果を理論立てて説明できる適切な論文構成となっている	学位論文の成果を理論立てて説明できる概ね適切な論文構成となっている	学位論文の成果をある程度理論立てて説明できる論文構成となっている	学位論文の成果を理論立てて説明するには、やや不十分な論文構成である	学位論文の成果を理論立てて説明するには不十分な論文構成である
内容	研究内容を整理し、適切な専門基礎知識などを用いて、論理的に説明できている	研究内容を整理し、概ね適切な専門基礎知識などを用いて、論理的に説明できている	研究内容を整理し、専門基礎知識などを用いて、ある程度適切に説明できている	研究内容の整理にやや不十分なところがあり、専門基礎知識などを用いた説明にもやや不十分なところがある	研究内容の整理が不十分であり、かつ専門基礎知識などを用いて説明することができておらず、不十分である
意義	問題設定と提案手法が適切であり、極めて高い意義のある研究成果が得られている	問題設定と提案手法が概ね適切であり、高い意義のある研究成果が得られている	問題設定と提案手法がある程度適切であり、意義のある研究成果が得られている	問題設定と提案手法に不十分なところがあり、研究成果の意義はやや低い	問題設定と提案手法が不適切であり、研究成果の意義は低い
独創性	問題設定と提案手法に極めて高い独創性が確認される	問題設定と提案手法に高い独創性が確認される	問題設定と提案手法にある程度の独創性が確認される	問題設定と提案手法に確認される独創性はやや低い	問題設定と提案手法に確認される独創性は低い